

ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or が朝陽を浴びて誕生！

2019年2月ボーンにて

待つこと20年、ボーンとコート・ド・ニュイ/Côtes de Beaune et de Nuitsの生産者・ネゴシアンからは喜びの声と共に2017年秋に誕生したブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or。最初のヴィンテージとなる2017年は2019年頭から市場に出回ることになります。

このアペラシオン/appellationにより、ワイン業界関係者はブルゴーニュ/Bourgogneのワイン造りのノウハウ、そしてブルゴーニュ/Bourgogneの区画特有の個性が評価されることを望んでいました。今回の措置により、INAO（国立原産地名称研究所）がブルゴーニュ/Bourgogneのワイン業界関係者の主張を認めたと言えます。

ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Orが指す地域は行政単位のコート＝ドール県ではなく、丘陵に広がるぶどう畑のコート・ドール/Côte d'Orであり（次ページの枠内参照）、ディジョン/Dijonの南からマランジュ/Marangesまでに位置するすべての村々のぶどう畑が対象となります。

厳密に言うと、ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Orはまったく新しいアペラシオン/appellationではありません。というのも、ブルゴーニュ・コート・シャロネーズ/Bourgogne Côte Chalonnaise やブルゴーニュ・コート・ドーセール/Bourgogne Côtes d'Auxerre 同様、地理的補足を持つデノミナシオン/Dénominations Géographiques Complémentairesとしてブルゴーニュ/BourgogneのAOC仕様書に登録されているからです。ブルゴーニュ/Bourgogneには14の地理的補足を持つデノミナシオンがあります。AOCブルゴーニュ/Bourgogneはブルゴーニュ/Bourgogne全体で収穫されたぶどうを使って良いとされていますが、地理的補足を持つデノミナシオンではぶどうの生産エリアがより限定されます。こうして見ると、ブルゴーニュ/Bourgogne地方とそのテロワール/terroirの持つ豊かな多様性を別の角度から再発見できるのではないのでしょうか。





ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or には、その名に恥じない品質を約束するべく、以下のような厳格な生産条件が課されています。

- ▶ 植樹密度は村名アペラシオン/Appellations Villages 同様、9,000 本/ha (AOC ブルゴーニュ/Bourgogne は最低 5,000 本/ha)。
- ▶ 目標収穫量は白 66 hl/ha、赤 58 hl/ha。
- ▶ 最低アルコール度数は村名アペラシオン/Appellations Villages 同様、白 11 度、赤 10.5 度。
- ▶ 対象となるのは丘陵斜面に位置する全てのぶどう畑で、特に村名アペラシオン/Appellations Villages の境となる丘の麓。

このようにしっかりとした身分証明書を与えられ、誕生したばかりのブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or。その未来は希望に満ちています。

ご存知ですか？

同じ名の下に、由来の異なる二つの用法。

ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or というアペラシオン/appellation 名を生産者達を選んだのは、ぶどう畑が連なる丘陵斜面の向きが由来しています。ここで言うコート・ドール/Côte d'Or は『コート・ドリオン (Côte d'Orient) 』即ち『東向き』の短縮形というわけです。コート・ド・ボヌおよびコート・ド・ニュイ/Côte de Beaune et de Nuits のシンボルとされるこの良好な向きは、この地で素晴らしいワインが生み出される理由のひとつです。朝陽の恩恵を受けられる理想的な向きなのです。

一方、「=」で結ばれるコート＝ドール県の方はというと、19 世紀の国会にて、より叙情的に命名されました。ここで言うコート＝ドール (訳注：黄金の丘の意) は収穫直後のぶどう畑が帯びる美しい色に由来します。

ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or 概要

背景

対象のぶどう畑は、幅 1~2km、長さ 65km デイジョン/Dijon からマランジュ/Maranges まで広がります。ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or の名が許されるのは、指定されたエリア（潜在面積 1,000ha）にある 40 の村内で生産される赤・白のスティルワインのみです。

コート・ドール/Côte d'Or には古代からぶどう畑が存在していました。その後、修道会やヴァロワ公によって、そして交易やコミュニケーションルートの広がりと共に発展を遂げました。

自然環境

ブルゴーニュ・コート・ドール/Bourgogne Côte d'Or のぶどう畑は、北東から南西に向かって斜めに広がり、標高 200~450m の間の連なる丘陵から構成されています。気候は穏やかで、比較的暑く乾燥しています。ぶどう畑の大部分は丘陵の麓に広がり、南東を向いています。土壌は粘土質の堆積層、粘土質の泥土と背斜から出てくる砂利から成る古代沖積土で構成されています。

赤ワインは深みのあるルビーの輝きを帯びたチェリー色。香りはチェリー、カシス、キイチゴ、そしてザクロ、ピオニーのニュアンスも。口当たりはしなやかで繊細、上品なタンニンにやわらかなフルーティーさ、フレッシュで軽やかな余韻。サービス温度：14~15 度。品種：ピノ・ノワール/Pinot Noir。

白ワインはシルバーがかった黄緑色の輝きを帯びた淡い黄色。香りはレモン、洋ナシ、アーモンド、アカシアの花、サンザシを思わせますが、アニス、桃、シナノキ、ミント、パイナップルを感じさせることも。やわらかなフルーティーさでまろやかな口当たり、甘草とブリオッシュのニュアンスと共に余韻は塩味とレモンの香りを感じさせます。サービス温度：10~12 度。品種：シャルドネ/Chardonnay。

生産

生産面積（2017年）：

赤：199.7 ha

白：91.5 ha

収穫量（2017年）：

赤：135 万本

白：60 万本

プレス問い合わせ先：

ブルゴーニュワイン委員会（BIVB） 広報担当者 Cécile Mathiaud

Tel. +33 (0)3 80 25 95 76 - Portable + 33 (0)6 08 56 85 56 - cecile.mathiaud@bivb.com

日本国内： Sopexa Japon 担当：吉岡

Tel. 03-5789-0083 - FAX: 03-5789-0087 - pr_jp@sopexa.com



全プレスリリースおよびライセンスフリー画像は[プレスルームから](#)
プレスルームからの最新情報を受け取るには[こちらをクリック](#)

FOLLOW US :




ブルゴーニュワイン委員会 (BIVB)

ブルゴーニュワイン委員会 (BIVB) は、ブルゴーニュ/Bourgogne のぶどう栽培農家、ネゴシアンおよびワイン醸造業者ら全てをとりまとめる団体です。ブルゴーニュ/Bourgogne ワインおよび生産者、ネゴシアンを代表してその利益を守り、技術・経済・コミュニケーション面でのブルゴーニュ/Bourgogne ワインの方針を定め、係る方針に基づいた行動を実施することが、ブルゴーニュワイン委員会 (BIVB) の使命です。


今日、約 29,400ha にモザイク状に広がるぶどう畑から、世界のワイン生産量 (1 億 8700 万本) のおよそ 0.6% を生産しているブルゴーニュ/Bourgogne。高品質のワインを通じ、テロワール/terroir の概念を最もよく伝えることのできるフランスのぶどう畑がブルゴーニュ/Bourgogne なのです。ミクロクリマ、ぶどう品種、人の手、そして土、これら要素が深く絡まりあい個性あふれるブルゴーニュ/Bourgogne ワインが生み出されています。


CARTE DE L'APPELLATION BOURGOGNE CÔTE D'OR

 Appellations Villages, Villages
Premiers Crus et Grands Crus

Dénomination géographique
complémentaire pouvant être ajoutée à
l'appellation Régionale Bourgogne

 Côte d'Or

 Appellation Régionale Bourgogne
et autres dgc de l'AOC Bourgogne

 Appellations Régionales
(Coteaux Bourguignons,
Bourgogne Aligoté,
Bourgogne Passe-tout-grains,
Bourgogne mousseux)

